

# 入鹿小だより

～わくわく登校・ニコニコ下校～

熊野市立入鹿小学校  
校長 樋口 佳洋  
平成 30 年 4 月 26 日  
第 2 号

## ご来校、ありがとうございました

先週末は授業参観・学級懇談・育友会総会にご来校いただき、ありがとうございました。授業を見ていただいて、お子様の様子はいかがでしたでしょうか。また、新しい担任が2人加わりましたが、新担任と十分に話をさせていただくことができたでしょうか。何かございましたら、何なりと学校へご連絡いただきますようお願いいたします。



さて、育友会総会では新役・委員の皆さんが決まりました。この1年間の育友会活動につきまして、よろしく願い申し上げます。

## 今年度の土曜授業について

今年度の土曜授業は、昨年度より1回少なくなり計6回となりました。なお、全ての日におきまして、学校開放（授業参観）としておりますので、お気軽にお越しください。

今年度の土曜授業は以下の通りです。①5月19日、②6月16日（学校環境デー）、③9月15日（運動場整備作業）、④11月17日、⑤1月19日、⑥2月16日

## 5月の予定

2日（水） 春の遠足の予備日

3日（木） 憲法記念日

4日（金） みどりの日

5日（土） 子どもの日

7日（月） 家庭訪問週間開始（9日を除く11日まで この間14:30下校）

19日（土） 土曜授業（11:30下校）

20日（日） 丸山千枚田 田植えの集い（雨天の場合は休みとし、振替休業はなし）

21日（月） 振替休業日

## ポルトガル語のABC

平成32年度から3・4年生に外国語活動が、5・6年生に外国語科が正式に導入されるのに先駆け、今年度から移行という形でそれぞれの学年に外国語（活動）が導入されました。これまでもALTを交えながらの外国語活動はしてきましたが、これからは教科としての授業をする必要があるため、ALTにお任せというわけにはいきません。各担任は、これまで教えたことのない外国語を教えることになり、必死で教材研究に努めております。

さて、学校で外国語といえば英語ですね。日本語の最初が「あいうえお」なら、英語の最初は「ABC」です。子どもたちは国語でローマ字の勉強もあるので、ABCは読み方も含めて既に知っているかもしれませんが。ところが、見た目には同じ「ABC」でも、言語がちがうとその読み方がちがってくるのです。ちなみに、ポルトガル語では下の一覧のように読みます。

A	アー	J	ジョッタ	S	エスイ
B	ベー	K	カー	T	テー
C	セー	L	エリ	U	ウー
D	デー	M	エミ	V	ヴェー
E	エー	N	エニ	W	ダブリュー
F	エフィ	O	オー	X	シス
G	ジェー	P	パー	Y	イプシロン
H	アガー	Q	ケー	Z	ゼー
I	イー	R	エヒ		

どうですか、結構ちがうでしょ。フランス語やイタリア語、スペイン語など似たところはありますが、それぞれの読み方をします。

ブラジルへ行った当所、読み方の違いに結構苦労しました。例えば、店で何かを注文して後日の受け取りになるとき、伝票に名前を書いてもらいますよね。「Higuchi」口で言うのですが、これがまた曲者です。日本人の名字などブラジル人にとっては未知の単語です。結局つづりを口頭で伝えなければならなくなるのですが、「アガー、イー、ジェー、ウー、セー、アガー、イー」と、英語と同じものがひとつもありません。これがずっと出てくるまでには結構苦労しました。特にEがエー、Iがイーと読むのがややこしく、とっさに言えるようになるまでは、ひとつひとつ確認しながら言ったものでした。

もっとも、初めの頃はその言い方があまりにたどたどしかったのか、店員になかなか伝わらず、結局「書いてね」と言われて自分で名前を書くことも多かったですが……。

アルファベットを直接発音する機会は、それほど多くはありませんでしたが、数字については読むだけでなく、聞くこともできなければなりません。数字は次の機会に……。